夕刊
新京日日新聞
定價 一部 金三錢 一箇月 金八十五錢 郵税 一箇月 金十錢
新京永樂町四丁目一番地 發行所 新京日日新聞社 電話三二二五番・三三〇〇番
發行人 十河榮忠 編輯人 松本男 印刷人 谷磐二郎

# 資本金百萬圓
## 安東電燈會社成立
## 既に發起人會を開く

資本金百萬圓の安東日、滿合辦電燈股份公司は五日奉天ヤマトホテルに發起人會を開催した、南滿電氣會社より入江專務、龜山同社奉天支店長出席、滿洲國側よりも發起人代表出席協議の結果定款を決定し同夕刻散會したが、何れ近日中に株主總會を開催して重役を決定する筈である、右に就て入江滿電專務は往訪の記者に次の如く語る

滿洲國側も進んで合同したい意志を持つてゐたので案外早く會社は成立したが、何處迄も日滿共存共榮の精神を發揚し我社の安東支店の財産と滿洲側の財産とを評價持寄りて我社が五十萬圓、滿洲側が五十萬圓宛出資し百萬圓の會社とした、滿洲側は官廳とか銀行團又は民間有力機關等が大株主となる事になつてゐる、斯くして共存共榮的合辦事業が殖へれば殖へる程日滿兩國の産業は發展して行くので喜ばしい事と思つてゐる

## 鐵道省の新規採用
### 五百人採用に志願者一萬人

(東京七日發國通)鐵道省では千五百名の新規採用を行ふこととなつたが、此の報道が傳はるや全國各鐵道局に殺到した願書は既に數萬に達し、右の中東京鐵道局の採用五百名に對する志願者丈けでも一萬人を突破して當局を驚かして居る

## 運搬車裝甲自動車
### 頗る好成績

新京、鐵道備・寬城子三商會は滿洲國實業部より運搬用裝甲自動車を借入れ、農安方面からの農作物搬出に使用したが、最近四回の往復中一回の匪害も受けず費用も從來の馬車賃の半額で上り頗る好成績を收めた



# 學良の預金
## 驚く勿れ二億圓
### 亡命準備既に整ふ

(北平七日發國通)最近學良は對日武力抗爭の準備を固めつつある反面に於て亡命準備をも密かに整へつつあり、これが萬準備金として上海米國系銀行に五千元を預金した模樣である、尙ほ同銀行に預金された學良派と目さるる軍人並に政治家の預金總額は最近二億元を突破したと言はれてゐる

## 窮迫の黑河へ
## 多量の食糧を急送

(チチハル七日發國通)北滿にかける最後の反滿軍[illegible]家を創つてゐた黑河も徐景德の逃亡、周作霖司令の入城により完全に滿洲國に接收され、死の街は今や鮮かしい王道樂土の政治に浴し、市民は蘇生の善びと希望に燃えてゐるが物資の窮迫は豫想以上で食糧補給の急を要するので周旅長附の指導將校北部大尉は北國鐵特派員他邦人三名と護衛隊十五名を引きつれ三臺のトラックに分乘、一年振りで懷かしい故鄕に便りする喜びに滿ちた黑河市民の第一便を乘せ五日黑河出發途中午後零時半小興安嶺絕頂の大領廟に於て興安小賊と敗殘兵約五十名に襲撃されたが護衛兵及び一行の邦人全部拳銃をもつて交戰一時間の後之を東方山林中に擊退した、敵の遺棄死體十數名馬匹四十四頭を鹵獲、人質二名を奪回、味方に損傷無く斯くて意氣揚々軒昂、同夜メルゲンに一泊六日午後五時半無事チチハルに歸着した、北部大尉は直ちに省長と食糧救濟の方策を考究して居るが近く多量の食糧を輸送、再び黑河へ向ふ筈である

## 双廟子區豫算會議

(四平街支局發)四平街地方事務所管內双廟子區八年度公費歲出歲入豫算會議は七日午前九時より双廟子事務所に於て開かれた

## 借替へ得る公債額
### 五十一億圓に上る

(東京七日發國通)本日の第三分科會にて中島彌團次氏の「現在公債中借替へ得るのはどれだけか」との質問に對し富田理財局長は、內債總額五十一億五千萬圓、外債總額十三億九千八百萬圓で、借替へ得るのは五十一億と說明した

## 日銀週報

(東京七日發國通)日銀週報に依れば

| 項目 | 金額 |
| --- | --- |
| 日銀發行券高 | 一、一九〇、三七七 |
| 正貨準備 | 四二五、〇六八 |
| 保證內譯 | |
| 公債 | 四〇六、九七八 |
| 政府保險 | 二三、〇〇〇 |
| 證券 | 一〇〇、九七三 |
| 手形 | 二三五、三五七 |

# 米國生命保險
## 失敗史を顧る(上)
### 法學博士 森莊三郎氏談

世界の生命保險界に斷然優越の地位を占むる米國生命保險界も其の發達の過程に於て必ずしも平穩無事では無かつた、其の失敗史を顧みることは現在の我が會社當局に貴き教訓を與へ且つ保險監督官に監督上の指針を與へる點に於て甚だ有意義のものであると思ふ。凡そ生保會社の失敗の原因は(イ)投資の誤(ロ)危險選擇の誤(ハ)會社幹部の濫用(ニ)財界の恐慌等である。私は玆には主として投資問題に關係の深い方面に就て南北戰爭前後の事情を簡單に述べて見よう。

□

一八四〇年頃に設立された米國生命保險會社は一社(プレスビテリヤ派の僧侶組合)を除き何れも不成功に終つた、若干の會社は開業後間もなく解散し若干の會社は生保業と信託業とを兼營したが何れも信託業專門とならざるを得なかつた、何れにもせよ此等生保契約は僅少であつて只會社の名が生保業史上に殘つてゐるに過ぎないのである、かく一八四〇年代には可成り基礎のある生保會社が建設されたけれども現今殘存せるものは紐育生命ミユーチユアル生命其他二三の有力會社のみであつて、その他營業方法は最初は缺陷もあつたが經驗を積むに從つて次第に改善されて行つた。

一八五〇年代は米國生命保險事業の一大發展期であつて現存會社で當時設立されたものが多々ある。其中エクタブル會社は時に有名である。此頃に至つては生命保險事業は既に科學的基礎の上に立ち充分に經驗も積まれて最早や確固たる事業となつたのである但し此の時代にも一八五七年の經濟恐慌が生命保險業に少なからず打擊を與へたことを記憶せねばならぬ。此の際失敗會社中有名なのはオハイオ生命であつて同社は之より二十年前に設立され事業も發展し資金も大であつたが、當時流行の鐵道熱に浮かれて資金の大部分を注入した矢先一八五七年の金融恐慌のため失敗するに至つた。

□

一八六〇年南北戰爭が起るや亦禍の五ケ年間と云ふものは廣大なる地域が交通を妨げられ多數の人々が戰爭に加つたので生命保險業の將來は非常に危ぶまれたが、結局は豫期に反して生命保險業は財界の好況につれて未曾有の發展を遂げた、此のため一八六五年から六九年に至る四ケ年の間多數の新設會社を生じ實に百十個の會社が營業を競ふに至つた。此等會社の設立者の多くは冒險者、抗機者又は他の事業の失敗者であつた。從つて生命保險の理論を知らない者事業の經營に無能なる者甚だしきに至つては詐欺的事業家に依つて經營されてゐた爲め會社の幹部即ち重役連には實業界又は政治界の名士にして生保事業には何等の關心を有つてない者の名を多く列舉してゐた、斯る不健全なる生命保險界の前途は言はずして明らかである。



# 怪人凱歌
(百四十一)
(講上演 映畫化) 須藤鐘一 作 (畫) 瀧秋方

大道易者(四)

石川老人は火箸で炭火をかき立てながら、柔和なうちにも威嚴な表情を浮べて語りつゞけるのだつた。細君もその話に耳かたむけつゝほうじ茶を入れて二人にすゝめた。

夕ぐれを待つて、護送自動車で刑務所から蠣岸島まで送り、そこで護送汽船に乘せた十人の囚人を、石川の他、三人の監視が同乘して護送することになつた。

海は夕凪ぎで、疊を敷いたやうに穩かであつた。

四人の中に汐見藤吉といふ青年がゐた。それは同じ重罪犯人といふ事になつてゐたが、裏面には或る氣の毒な事情が伏在してゐるのであつた。無論、全然冤罪といふのではなかつたが、犯した罪よりもずつと重い刑を課せられ、再び本土を踏むことの覺束ない、孤島の牢獄に送られるのであつた。

行も[illegible]て、行末長くと契び合ひ、明け暮れ睦じく一つ家の内に生活してゐたのである。

處が、こゝに突然、戀の仇が現はれて、圓かなりし二人の間に暗い影を投げかけるやうになつた。

相手は矢橋夫人の實家の親戚で、久しく米國に留學してゐた三好善次といふモグーン青年。彼は山縣閣下で一二を爭ふ資産家の次男で、惡智子と一しよになる事が出來るなら、少からぬ財産を分けてもらつて來るといふのだ。

矢橋裁判長よりも、先づ夫人の心が動き出した。

彼女の眼には、急に汐見の姿が見すぼらしく映るやうになつた。『矢橋家の婿として、汐見はどうも不釣合だ。たとひ恩人の遺兒でも、昔は昔、今は今、人の家に寄食してゐる寒貧の一書生などを無理に入れなくても、一方には二三十萬の資産をもつて來ようとい

かな其の眼なざし、其の容貌。女巡禮は、覺えず面を伏せた。

「此の卦はな、恒亨无咎(恒は亨る、咎めなし)利貞(ただしきに利し)利有攸往(往くところあるに利し)といふのぢや。そして更に振恒凶(恒を振るは凶也)と戒めてあるのぢや。つまり、之れまで通りのことを、正直にやつて行けば、きつと末に運が開ける。鮫道に反れたり、体滯したりしてはいけないといふのぢや。尙ほ振恒凶といふ戒めは、よく〳〵心にとめてお守りなさいよ。──いくら努め勵んでも、どうも面白くないと云ふので、道を新しく選ぶのはよろしくない。凶であるといふのぢや。凶とは字の形の如く、自ら穴を掘り、兩足を交叉して其の穴に陷ることなのぢや」

老易者の說明は到つて拙訥的であるが、それでも女巡禮は熱心に耳を傾け、うなづきながら聞いてゐた。

「あの、少々おたづね申してもよろしうございませうか?」

女巡禮は、おづ〳〵とたづねた。

「さア〳〵、何なりとおきゝなさい。今の卦によつて、何事でも判斷してあげませう」

「實は、わたしは長い間、人を探

有魚臨旱池 躍入波濤 [illegible]

「御安心なさい。やはりおたづねの方は生存してゐられるぞ!最初は水の涸れた池の魚のやうな災難に遭つたのが、遂に躍り上つて大海の波濤に飛び入つた形ぢや」

「え、大海の波濤に……」と、女巡禮が驚くのを、易者は押し止めて、

「なに、人間ではない、魚ぢや、魚が波濤に入るのは、つまり危難を脫れた意味、それから或る人の助力を得て、末には運が開けるが、當分のうち、まだ暫らく苦勞せねばならぬといふのぢや。──」

「ありがたうございます」

斯ういつて丁寧に頭をさげた女巡禮の淋しい面に、此の時、ほのかなのぞみの光りがさしそめた。

すると、既に昔の面影が、甦つたやうに生々として來たのを、よく見ると、彼女は意外にも、曾て房州白濱村の[illegible]から[illegible]にのぼつた[illegible]であつた。

# 決意の存する處を内田外相樞府で説明
## 聯盟の經過と我が方針に關し
## 和協か？勸告か？

【東京七日發國通】内田外相は八日午前十時樞密院にて聯盟の經過、政府の態度を説明するが、聯盟の形勢が和協に落付くか、勸告に行くか、機微なる際故、政府として最惡の場合に對し處すべき決意に就いて、豫め諒解を得んとの意味からで、内田外相は左の諸點を力説せん

一、聯盟との衝突は徒らに欲せず、和協に對し努力して來た

一、十二月十五日決議案中非聯盟國の招請に就いては解消され、和協委員會の權限に就ても我政府の要求通り修正され、滿洲主權條項も實害なき程度迄に變改された故ドラモンド、杉村兩氏の新方式を日本案として大体承認す

一、然れ共右新方式が十九ケ國委員會で採擇されるか否か相當疑問で、採擇されねばこれ以上の讓歩は不可能だから、第三項の和協は失敗するが其の責任は我方になく、且つ第四項適用を恐れるものでない

一、第四項による勸告案中滿洲承認の我國策に反する事あらば聯盟脱退を自主的に爲すを要する故重臣各位も諒承されたい

一、脱退の場合の處置に就ては絶對責任を負ひ善處するが、特に南洋委任統治は脱退により返還となるもので無いとの見解を有して居る

## 聯盟の經過と政府の態度説明
### 七日の樞府會議に

【東京七日發國通】八日の樞府定例參集日に内田外相は聯盟の經過と政府の態度を説明する事となり、堀切長官は午後一時半二上翰長を訪問して打合せをなした

# 八日の委員會で和協の成否決定せん

【ジユネーヴ七日發國通】明日の十時半の起草委員會は事務局で用意すべき勸告案の形式及材料取入れ範圍について議論が起り、未だ一部分書上げられぬところある爲め、豫定の如く第一讀會に入れぬがなるべく今週中に十九ケ國委員會に提出したい豫定であるため兎に角集まり、未定稿のまゝ審議を開始せん、尚は和協に關する我が提案を率直な刷物として十九ケ國委員會に配布し殊に起草委員は代表部から新しく説明を聽いて居り、明日の會議には非公式ながら話が出て事實上和協の成否が決しやうと豫想されてゐる

## 委員會の報告書總會提出は十四日頃

【ジユネーヴ六日發國通】七日午前十時より再開される豫定であつた九ケ國起草委員會は事務局の準備が間に合はぬ爲め八日午前十時半迄延期に決定、聯盟側の豫定では八日開し、翌十日直ちに十九ケ國委員會を開いて勸告の假採擇を行はしめんとしてゐる、總會開會明日は大體十四日若くは十五日と豫定して居り總會が一日に報告書の審議を行ひ、それより二三日して更に總會を開催、報告書の票決を行はしめんとする豫定である

## 極端なる惡化説は誇大に失する

【東京七日發國通】六日の十九ケ國委員會は勸告案方針決定に際し俄然硬化し、委員會全部が反日的態度に變更したとの外電に接したが、右に關し七日外務省に到達せる公電によれば、右は事實甚だしく誇大に失するもので、我代表部が聯盟事務局に確かめたるところによれば、右委員會硬化説は六日のジユネーヴ紙に勇敢に掲載されたもので、事務局最高當局者は次の如く説明してゐる

委員會では色々の討議ありたるも六日の會議で決定を見たるは

一、聯盟規約

二、昨年三月十一日の總會決議の確認

三、リ報告に掲ぐる第九章十原則の維持

の三點にして從來の經過に徴するに何等新しきこともなく、當然の經路を辿りつゝあるものと言ひ得べく別に惡化云々のことはない

## 阿部特務曹長榮轉

【奉天八日發國通】奉天憲兵隊本部附として事變以來活躍せる憲兵特務曹長阿部金藏氏は此度奉天兵工廠憲兵分遣隊長に榮轉した

# 滿洲を感じる（三）

朝鮮總督府事務官　堂本貞一

朝鮮問題の重要さ、それを思ふ時滿洲に於ける朝鮮と朝鮮の人々に關する問題を解決し之に善處する事は帝國の安危興廢にかゝる重大事である事を痛感せざるを得ぬ、斯く感じ斯く信じて自らの責務を思へば眞に、白熱的緊張を覺えざるを得ぬ、私は此の心を以て在新京の我が朝鮮總督府派遣員諸氏に着任の挨拶を述べたのであつた。

白熱的緊張と云へば軍司令部をはじめとし大使館も領事館も皆悉く此の白熱的緊張に燃えてゐる、土曜もなければ日曜もない、本當に寢食を忘れんばかりに奮闘して居る、此の熱が此の緊張が光り輝く滿洲國建設の基となり帝國の生命線を確保し、東亞永遠の平和を打ち樹てるのである。

列席した會議の内容は、茲に發表する自由を有しないが各員の熱心なる討議、夜に入つて盡きず、電燈の下に顔を輝かせ眼を光らせ議論を上下する光景は健氣にも頼母しい限りである、私は席末に列して、眞劍の氣、緊張の熱に打たれた

△新京　暑

十二月十九日、昨日來、曇つて居た空は、ついに雪を篩らした。サラサラと音を立てゝ凍つた地上に降り注ぐ雪、その中を毛皮に包まれた客を乘せて走る馬車、建ち並で洋風の家煖房用の低い煙突が連なつて煤煙を棚引かせて居る。如何にも異國情緒たつぷりである。

此の日、市内各方面の挨拶廻りを了す。附屬地内の情景は右の樣であるが、一歩附屬地外、所謂支那街へ這入ると情景一變、比較的色彩の暗い、頑丈そうな支那家屋が列び建つて、街上は車馬絡繹、洵に賑やかなものである。

滿洲國政府の諸官衙も、或は銀行跡、或は集會所跡等、遠かい假り住居で、各處に飛び離れて散在してゐる。聯絡にも不便だらうと思はれる。衛兵が寒さうに、しかし如何にものんきそうに立つて居る中に這入るといづれも廊下が長く、幾つもの仕切りを越えて奧へ行く式で、不潔ではあるが漂々たり府中の居と云ふ感じがする。院あり、部あり科あり、總て外觀は整つて見えるが内容の充實は之れからであると直感される。そして全般の空氣は、帝國側の白熱的緊張に對比して如何にも悠揚迫らず餘裕綽々たるものがある流石は大國人であると思はれた。

後日、新年宴會の席で、謝外交總長が挨拶の演説をせられた中に、人の和を説かれ外交部に於ても、各員が心を協せて熱心に勉強して吳れる殊に、日本人官吏は頗る熱心で毎日晩遲くまで、また休みの日まで出て一生懸命に事務に精勵され、餘り熱心なので時には迷惑を感ずる位で」と述べられ一同破顔一笑したが固より善い意味で日系官吏の熱心を稱されたのではあるが其處に、我々と滿洲國の人々との間の開きかあると感じた

英雄閑日月ありで、人事を爲すには白熱的緊張を要するが、同時悅程、悠々たる餘裕を存せねばならない、殊に滿洲國の人乃至支那の人に對するのに、相手方の心境を察するだけの用意を失つてはならぬと思つた。

街頭で煙草を賣つてゐる。苦力風の者が煙草を買つてゐる。恐らく、提供した錢が一箱の値に足りないのであらう賣り手は一箱の封を解いて幾本かを與へて居る。

此の有樣を目撃して私は實に徹底したものだと、つくづく感じた。

# 聯盟は過誤を脱し日支直接交渉に委せ
## 英國イヴニングスタンダード紙の所論

【ロンドン六日發國通】イヴニングスタンダード紙は六日の紙面に於て一頁を費して日支問題を論じ、特に日本の立場を支持して、吾等は今東洋に於ける唯一の強大國の友誼を獲得するか、然らずんば一國の政治家軍人達の頼りにならぬ歡心を買はんかのいづれかを撰ぶ可き立場にある我々は聯盟が犯した過誤に對しては聯盟をしてあたふ限り体面を維持してこれより脱出する方法を講ぜしめ、一方日本に對しては支那と直接交渉を行はしむべき事を認む可きだ斯くすれば問題は解決するに至るだらうと論じて居る

## 米國務長官語る
### 聯盟の行動批評は差控へる

【ワシントン六日發國通】ジユネーヴに於ける六日の十九ケ國委員會會議に於て、米國は滿洲國に對する不承認且つ非協力の宣言に參加すべき事を要請するの原則が採擇されたとの報道に關し、米國國務長官スチムソン氏は左の如く言明した

左樣な要請は無論國務省には到着して居ない、米國政府は國際條約干犯の結果得られた如何なる成果も承認しないといふ從來の政策は變更して居ないが、米國は聯盟國ではなく聯盟のやつて居る事を批評する事は差控へ度い

## 選擧法改正案
### 樞府の諮詢を急ぐ

【東京七日發國通】選擧法改正案は貴衆兩院で審議し、時日を相當要する見込みで速かに樞府諮詢を得る必要あり堀切長官は本日午後二上翰長を訪問して促進を希望し、その結果、八日の定例會議に附議したト精査委員を指命すべく委員長には金子堅太郎子が推される模樣である

## 七日衆議院本會議
### 政府案審議

【東京七日發國通】衆議院本會議は午後一時振鈴、秋田議長劈頭「議員秦豐助氏の逝去しましたのは哀悼の至りに堪へません」と報告し、田中隆三氏發言を求め登壇故秦君に院議を以つて弔辭を呈する動議を提出しますとて秦君の經歷と政治家としての活動を略述し、其の人格手腕を賞讃し滿場の拍手裡に議長起草の弔辭を朗讀贈呈方を議長に一任して日程に入る全會一致動議を可決、直ちに政府案の醫師法中改正法律案貨幣法中改正法律案を上程、中島商相、堀切次官から提案主旨を述べ、質疑もなく既設委員會に附託、次いで南滿洲鐵道株式會社所屬鐵道、外四鐵道の資産買收の爲め公債發行に關する法律案、外一案を一括して上程、審議に入り鐵相より詳細説明、これも既設委員會に附託、殘餘の日程を延期し、四時三十二分あつけなく散會

## 『即時聯盟を脱退せよ』
### 對聯盟緊急國民大會で宣言代表部に打電

【東京七日發國通】聯盟の態度に警告を告げ、滿洲問題國一致各派聯合會では同會主催にて午後一時から日比谷公會堂に對聯盟緊急國民大會を開き土方寧氏が座長となり、宣言決議を可決、直ちに石光中將等は衆議院を訪問し、總理、外相に決議文書を提出し、一方我全權部に該全文を打電した、當日の演説者は東亞聯盟學會の五百木良三氏、民政黨代議士松本忠雄氏、國民同盟小山谷藏氏、政友會代議士長島隆二氏、學界有志副島義一氏、大東同志會四王天中將、對外同志會小山守次郎氏、滿洲問題國民同盟田中弘之氏等で、宣言には帝國は即時聯盟を脱退せよと表明した

## ランプソン英公使北平へ

【南京七日發國通】英國公使ランプソン氏はタイチマン書記官を帶同本七日午後六時汽車で北平に向つたが、イングラム參事官は引續き當地に滯在する筈である

## 奈良侍從武官長
### 三月勇退後男爵を受けられん

【東京八日發國通】侍從武官長奈良大將は四月大日滿期なので三月の定期異動に於て勇退したいと荒木陸相に申出て居るが其後任には本庄中將が最有力だ、奈良武官長は大正九年東宮武官長で今上陛下に奉仕した上、大正天皇今上陛下の侍從武官長で奉仕して居り、其功績大なるものありとし勇退後男爵奏請の手續きをとる模樣である、尚七月滿期の武藤大將は元帥に列せられる模樣である

## 秋田議長の釋明で
### 民政黨振肅委員に復歸

【東京七日發國通】民政黨では加藤鯛一氏の發言問題で秋田議長に議會振肅の意志なしとし、振肅委員會を脱退したが、本日午後秋田議長が富田櫻内兩總務と會見して釋明した故代議士會に諮つた上復歸に決定

## 學校營養で一問答
### 貴院本會議の續き

【東京七日發國通】津村氏の質問に對し首相明黨總裁を訪問した時内閣の進退に關した點には全然觸れなかつたと答へ、次いで金杉英五郎氏登壇學校の給食は合理的に調査してあるか長々と營養學の講義を續け肝油は何故ビタミンABを多量に含んでゐるか、餘りに飲むと頭が禿ける、又血管が硬化すると述べ、これに對し鳩山文相學校醫の診察で特別の體質者に肝油をやつてゐると答へ金杉英五郎氏自席から文相の答辯で滿足であるとて質問を終へ十一時五十九分散會した

# 亡國を期し徹底的に抗日
## 英公使の勸説も肯かず
## 南京政府頗る頑迷

【東京七日發國通】最近南京に於て駐支英國公使ランプソン氏が外交部長羅文幹氏と會見し英國公使がしきりに日支直接交渉の斡旋に努めてゐるとの行動が傳へられてゐるが七日外務省に達してゐる情報によれば英國公使が支那側に對し山海關問題を中心とする北支の問題其他に就き日支兩國が局地的解決交渉を開始するの利益なるべきを説き勸説大いに努めたるも羅文幹氏は山海關事件は日本の計畫的行爲の結果で其他熱河に對する日本の最近の態度などから觀るも日本の誠意は到底信じ得られず、支那としては今後亡國を賭し徹底的に抗日を續けざるを得ずと頗る強硬なる態度を示したるに由にして日支交渉の如きは到底問題とならざる狀態である

## 雜軍と東北軍紛爭

兼ねて灤東方面に輸送せられた雜軍は漸次北方に移動してゐるが、嘉峯口、界嶺口附近から關外に進出するものと見られてゐる、灤東一帶の住民は多數の支那軍隊の爲に荒され、極度に疲弊し軍隊も給與不良の爲に士氣が揚らない、近來東北軍と雜軍との間に軍需品の輸送の境界で到る處紛爭をかもし下級士官相互の間にも闘爭があるので學良は于學忠何柱國に對し雜軍との感情を融和すべく訓令を發した

## 蔣介石の學良援助
### 愈々露骨化す

【奉天八日發國通】蔣介石の學良援助の態度は愈々露骨となつたが會し學良が抗日策の打合せの爲飛行機で南京へ赴いた時、二百萬元を支給したことが判明したがこの他雜軍に特使を出して相當の金額を給與した模樣である

# 武裝正規兵が協定區域を通過す
## 協定無視で嚴重抗議せん

【上海八日發國通】蔣介石系正規軍數個旅は昨日武裝の儘午前八時四十分、四個列車に分乘し麥根路引込線を經由し杭州方面に南下した右は共産運動に備へる爲、南京方面から南下したものと見られるが麥根路引込線を支那正規軍が通過する事は昨年五月五日の停戰協定に違反するもので我が當局及共同委員會に何等その通告もなくこれを通過したるは明らかに右協定に違反したものとし、直ちに我當局から支那側に嚴重抗議をなす筈である、最近呉淞砲臺の周圍に兵舍を改築した模樣もあり支那側の策動とも見られ注目されてゐる

## 米總領事が支那側へ取次ぐ

【上海八日發國通】米國總領事カニングハム氏は上海停戰協定に依る共同委員會議長の資格で七日午前十一時後我總領事館に石射總領事を訪問して別項の中國正規兵の協定違反問題に關し約一時間に亘つて會談したが其の結果日本側に於て右協定違反に對し中國側に嚴重抗議を提出する意志あることを確めたので、カニングハム氏は該抗議書を中國側に取次ぐことになつた、尚は協定を無視した中國正規兵は蘇州に駐屯する八十八師或は南京に在る八十七師の部隊ではないかと觀られてゐる

## 反湯派を牽制せん

張學良は新に熱河軍を以て第九軍團とし張作相を軍團長に任じその下に軍長湯玉麟、騎兵旅長崔興武を置く筈であつたが、湯は崔と同格となる事を欲しないので、あらためて張を熱河防軍團長に湯を副長にする筈である、作相は最近學良の命を受けて湯山に赴き孫傳榮軍の幹部に會見して軍費を支給した。孫傳榮軍の先發隊は既に熱河に向け出發したが、將來圍場に集中する計劃であると、これは反湯派をけん制して湯玉麟を支援する爲と解せらる

## 新京地方事務所
# 公費豫算決定

七日午後一時より新京地方事務所長室に於て地方委員會が開催されたが、同委員會に於て昭和八年度公費豫算が滿場一致可決され、直に滿鐵本社に認可を申請した、可決された豫算は次の如くである（單位圓）

| 費目 | 金額 |
|---|---|
| 歳入 | |
| 課金 | 一七四、六六七 |
| 内譯 | |
| 戸數割 | 一〇二、一五五 |
| 雜種割 | 七二、四六八 |
| 手數料 | 三二、七三三 |
| 諸口收入 | 一〇、三三四 |
| 補給金 | 一三四、五六一 |
| 歳入總計 | 三三五、六八五 |
| 昨年度より增 | 四四、五六八 |
| 歳出 | |
| 經常費 | |
| 總經費 | 八、八六八 |
| 會議費 | 七四五 |
| 土木費 | 六五、八六六 |
| 内譯 | |
| 道路費 | 六〇、五〇〇 |
| 橋梁費 | 一、一一三 |
| 護岸費 | 三三四 |
| 上水費 | 六〇 |
| 下水費 | 四、九六〇 |
| 教育費 | 一六五、三三三 |
| 内譯 | |
| 室町小學校費 | 六三、〇九九 |
| 西廣場小學校費 | 五九、四八七 |
| 商業補習學校費 | 一四、六六三 |
| 家政女學校費 | 一、七〇二 |
| 幼稚園費 | 五、六四一 |
| 公學校費 | 三二、六〇一 |
| 青年訓練所費 | 一、四三三 |
| 普通學校費 | 一六、五五七 |
| 圖書館費 | 八、五一六 |
| 公園費 | 一〇、六〇三 |
| 警備費 | 一四、〇八七 |
| 衛生費 | 五四、九六八 |
| 社會事業費 | 三、三六一 |
| 墓地火葬場費 | 一、一九八 |
| 居留民會費 | 六、五九一 |
| 報酬費 | 七〇 |
| 補助費 | 三、〇一〇 |
| 諸支出 | 一、一〇〇 |
| 豫備費 | 一、〇〇〇 |
| 臨時費 | |
| 經常費總計 | 三三五、六八五 |
| 歳出總計 | 三三五、六八五 |
| 昨年度より增加額 | 四四、五六八 |

## 鸚籠

英紙一頁を費し聯盟の過誤より脱すべき、日支直接交渉に委すべきを論ぜりと

□

足許の明るいうちに格恰をつけぬとそれこそひつ込みがつかなくなることはもう分つてもよさそう

□

停戰協定にある地區内に支那側正規兵をすゝむ、協定なきといふことの分る代物でないから始末が惡い

□

またも一夜に三ケ所の拳銃強盜現、しかも滿洲國軍服の制服、正帽着用とは

## 人事往來

▲程國瑞氏（暫編警備軍第二軍々長）七日午後四時三十分奉天へ

▲劉夢庚氏（黑龍江札免林業總辦上將）八日午前八時四十分來京

▲齋藤鷲太郎氏（同上）

▲木村少佐（野砲第〇〇隊）七日午後四時來京同四時二十分南行

▲十河理事（滿鐵）八日午前八時來京

▲王靜修氏（軍政部次長）八日午前九時奉天へ

▲中根信愛氏（滿鐵地方課社會係主任）八日午前八時來京

▲十河理事（滿鐵）八日午後七時五十分來京　孫正

# 昨夜三ケ所に拳銃強盜現る
## いづれも滿洲國軍隊の制服正帽姿のもの

恐怖―恐怖、一夜の内に三ケ所に拳銃強盜が現れた、新京市內は特に強盜横行時代、市民は悄々としてゐる、犯人はいづれも滿洲國軍隊の制服正帽に身をかためたものであゐ、新京署は高山署長以下全署員非常警戒に努め犯人搜査に大活動を續けてゐる

### 四人組で一千圓を強奪

七日午後九時三十分頃市內三笠町七ノ二糧米店陳玉泉方へ拳銃を所持せる四人組の強盜が裏口から侵入し、全家主人を脅迫現大洋、吉林官帖を取混ぜ約一千圓を強奪逃走した急報により新京署では署員の非常召集を行ひ、倉田司法主任指揮の下に犯人逮捕に努めた

### これは六人組 一物も得ずに逃走

八日午前一時頃富士町三丁目二四兩替店永和祥方へ六人組の拳銃強盜が裏庭に侵したが早くも家人が發見し新京署に急報、同署から西山巡査以下數名現場に急行したが危險を知つた賊は一物を得ずいつ早く逃走した

### 朝鮮人討たれて重傷

八日午前八時四十分頃入舟町四丁目二三朝鮮人張宣根方へ三人組の滿洲國軍隊の制服正帽を着した拳銃強盜が表玄關を破壞侵入し、拳銃を亂射し張宣根の腹部を貫通銃創を負はせ金品を強要したが、一物を得ず賊はその場を逃走した被害者は直に滿鐵病院に收容應急手當中である

### 初年兵來る 元氣に入隊す

〔公主嶺支局發〕騎兵〇隊では去月十四日以來初年兵教官の爲め出動先より將兵〇〇各歸來して諸般の準備を進めて居たが本年度入營すべき初年兵〇〇〇名は二月六日午前十一時到着官民多數の出迎を受けて元氣潑剌として入營した、之等初年兵は直に教練の實施を受け第一期檢閲を終り次第出動先の第一線へ向ふ筈である

### 各地討匪進捗

稜稜縣西北方地區掃討中であつた小川討伐隊は柳樹溝附近に於て約百の敵匪を四散せしめ、又小川討伐隊に策應して八面通西方約九里にある金礦附近を討伐中であつた安滕討伐隊は三日西南へ[illegible]附近に於て約百五十名の兵匪を攻擊して多大の損害を與へた、右の金礦は夏季數十萬の苦力を使用して約三十萬圓の金を採取しさいふ、純益少くも數萬圓に對するさいふ、八面通守備隊は五日豫定の如く張及才の武裝を解除し、寧安守備隊は附近の亂匪を掃討中である

戰闘に於て戰場に遺棄した敵の死体は三十餘にして入行李車輛及三十を得我が損害は負傷將校一名兵卒一名であつた

### 新京署員精勤證を授與

新京署勤務東森政八外十六名の巡査は既報の如く關東長官から精勤證を授與される旨の通知があつたが、同證書の授與式は十日午前十時から同署樓上で署員參列の上高山署長から授與されることになつた

### 宿料踏倒し

市內永樂町京都旅館止宿石川縣生れ大林組社員金森正二（二〇）は同家宿泊代金二十五圓を踏み倒し七日夜逃走した同旅館館では直に新京署に搜査方を願出た

### 回教徒を使嗾 滿洲攪亂陰謀 山海關で遂に暴露

〔奉天八日發國通〕滿洲國の攪亂に手段を擇ばぬ學良は今回回教徒を使嗾し、北支の回教徒二百名に密令を發し秘かに入滿、下層階級の煽動に從事せしめんとする秘密計畫を企てゐる事が山海關で逮捕された僧侶自白で暴露した國境警察ではこれ等不逞の徒の警戒を嚴重にしてゐるが、學良の密偵團は僞勇軍と連絡してゐるので、これが探索に苦心してゐる

### 一部は潛入

〔奉天八日發國通〕學良は滿洲國攪亂の爲に凡有階級に魔手を延べ甘言を以て煽動せしめてゐるが又々平津地方に居住する回々教徒を使嗾した結果一月十五日回々教徒一二百名は北平西四清眞寺に會合し抗日滿手段を決議し在滿の回々教徒に提議し來つたが明白に拒絶され反對にその認識不足振りを指摘されたが一部の教徒は既に關內より潛入した模樣である

### 通遼北方で激戰

七日午前八時三十分通遼北方約十里バエラスモー附近において我が部隊は約二百の兵匪に遭遇午前十時これを西北方に擊退しこれを急追してバイラスモー西北約一里のタルオンドルショテシチーラに達し、同地を占領しおる約五百の兵匪を合せ攻擊し、多大の損害を與へ西方へ擊退した、この

### 李海青軍が黑省に歸らんとす

〔奉天八日發國通〕熱河省は僞勇軍學良正規軍及び灤州以西の殘軍の侵入により極度の物資難となり食糧爭奪に大混亂を呈してゐるが朝陽附近に集結した李海青軍も又々物資豐富な元の黑龍江省が戀しくなつて逐次黑龍江省に向つて移動を開始し一部は二、三日前洮南の西北方高力板に於て張海鵬軍と衝突し目下移動中の形である

# 雪よフレフレ 苦力クン萬歲
## 除雪費の千餘圓はみんな彼等のふところへ

六日夜より七日にかけて滿洲にはちよつと珍しい大雪が降り目睫に迫つた建國一週年の佳日を七日の萬壽節を祝するかの樣に見渡す限り皚々たる白雪で『淨化』してゐる、道行く客馬車、人力車はさもするさ滑り勝な足許も危げに走つてゐる、行人もめつきり減つた樣だがひさり苦力君は我等が飯のかての雪樣々さ雀躍して排雪作業に邁進してゐる、七日の雪には八十名から苦力君が出動、二十名の土木工に指揮され、六十五錢の日給を貰つてホクホク歸つてゆく、滿鐵地方事務所土木課の話によるさ今度の雪には約一千圓位の費用が要るさうである、昨年十一月の大雪には一千五百三十三圓三十四錢の除雪運搬費を要した由で昨年一年間には『降雪』四十回內七回除雪作業を行ひ、その費用は三千四百十圓に上つてゐる、面積一千平方メートルにつき三センチ以下錢、五センチから三センチまでは五十二錢、七センチから五センチまでは六十八錢で、運搬費は一立方メートル二十錢さなつてゐる、此等の雪は頭道溝の兩岸さ羽衣町の塵芥捨場に搬ばれてゐる

### 雪の巻（十）

（雪の巻）（イチロ作）

タイヘン〳〵ホッテオクトコドモタチガカワイソウダ

コノイカリデニキアケテヤロウ

### 新京街頭風景

# 雪に面喰らつた ルンペンの群
## 不思議に今年は凍死者が少なかつた

（K）俄かに降つた大雪、しかも氣溫の關係で、さう始終はない例の氷花が美しく咲いた、滿洲の冬に始めての人々は、あの白サンゴの林のやうな絶景にびつくりしたことだらう、全く地上のものとは思はれぬやうな美しさだつた

喜んだのは犬の子と俄にあふれてゐた苦力の群だらう横町、兎に角さして幹線道路は早朝から雪掻きが始められたので何百人かの人夫が要つた譯であるから相當に懷もあたゝまりうまい酒も飲めたことであらう

×　×　×

これに反して面喰らつたのは働く力のないルンペン、ほかほかあたゝかくなつて來たので我世來るさばかり日向で虱取りをしてゐたのが急激な寒さにふるへあがつたことであらうがお陀佛になつたのは無いやうだ

×　×　×

いつたい今年はすばらしく多いだらうと豫想されてゐた例の喰ふに食なく、着るに衣なく麻袋の破れたのを纏つて喪心の犬の如くに塵芥箱を漁つて歩く群が少い、從つて凍屍体が附屬地內外にゴロ〳〵轉がつてゐたと云ふ話を耳にしないやうだ

×　×　×

その昔大正五六年頃などはずいぶん多かつた、一見すればのたれ死であることがすぐわかるので支那官憲に引渡す、支那官憲は人夫に擔がせるか荷車に載せるかして附屬地外に運んで行く

×　×　×

その屍の行衛はと云ふと南門外あたりに死骸捨場があつた、埋めるのには大地が鐵のやうに凍つてゐて穴が掘れない、窪地を見つけてそこに拋り込んだものだ、死屍累々の文字通り、さうしてその悉くがすつ裸だ、斃れたら仲間のルンペンが剝いで行くのだ

野良犬が肉の軟かさうなところから嚙る、幾十と知れぬ屍骸も春先になるまでには骨も剩さずきれいに掃除されたものだつた

# 牛ペストの豫防にワクチン注射
## 大連方面からの牛に限り

去る三日東鐵寛城子十宅露人チホレス方から發生した牛ペストに驚愕した新京警察衛生係では、極力これが防止に力めてゐるが、右豫防には血清注射とワクチン注射の二方法あり、血清は有効期三四週だが、ワクチンは一ケ年で東鐵獸醫は未だワクチン注射を用ひていないが附屬地の牛は皆ワクチン注射を受けて居り絶對に感染の虞れ無き事判明、取り敢えず大連方面からの輸入牛にワクチン注射を施す事となつた

### デフテリア

市內千鳥町二丁目一奥村大成（八つ）さんは五日發熱し六日醫師の診斷の結果デフテリアと判明した

### 萬壽節とチ、ハル市中

〔チチハル七日發國通〕滿洲國建國最初の萬壽節當七日のチチハル市中は滿洲國旗、埋まり特に在住邦人は全部日滿國旗を交叉掲揚して祝意を表してゐるが朝來北滿嚴冬中稀に見る零下六度の微風だになき暖かさで誰主催ともなく熱誠なる市民有志の祝賀行列が行はれ何處ともなく市中を練りその數五六千に達し大賑ひである

# 住民は非常に喜んでゐるよ
## 討匪を終へて凱旋の于芷山上將語る

〔奉天八日發國通〕去る一月廿一日遼河地區の匪賊討伐に出動せる奉天警備司令于芷山上將は同方面の匪賊を一掃し滿洲國軍のみの討伐に大成功を收めて七日午後三時幕僚を從へ奉天に凱旋したが語る

遼西は老北風初め三勝其他の匪賊が蟠居して人民は塗炭の苦を嘗めてゐたが、今回我が滿洲國軍の出動により匪賊が一掃されて住民の喜びは非常なものだつた、討伐中大した戰闘もなく大頭目は全部逃げて失つたが小頭目七名を捕縛して處分した歸順したもの約一千小銃の鹵獲數四百挺に上つた

討伐後の政治工作も順調に進行してゐる、今後の治安維持に就ては主要地に警察を配置してあるから大丈夫だらうと思ふ

# 不逞鮮人團國民府盛んに策動す
## 後方攪亂の手も激化されん

〔奉天八日發國通〕不逞鮮人團體國民府は我が軍の數次の討伐にも拘らず執拗にも再強[illegible]てゐるが去る五日より汪清通門に於て國民府將校會議を開き國民府中央執行委員會委員長高而虛同副委員長梁瑞鳳、國民府朝鮮獨立革命軍總司令梁荷山及各遊擊隊中隊長から幹部參集し

一、遊擊隊は無力なる故、解散して中隊を增加する

二、軍資金徵發及同志勸誘の爲積極的行動を開始する

三、日本軍及滿洲國軍の警備狀態を探知すると共に間島共產黨、中國共產黨と緊密なる情報の交換を行ひ援助を求むる

等を決議して散會したが之により彼等の後方攪亂の激烈化するものと豫想されてゐる

### 義捐金を募り飛行機五臺を購入 在米支那人が企つ

〔山海關八日發國通〕天津から來關した者の言によれば軍費捻出に惱む支那軍は今回米國に在住する支那人から強制的に義捐金を徵集し飛行機五臺を購入、二月上旬秦皇島に到着の豫定である

# 新兵器を以て
## 都下學生の戰闘演習 十一日の紀元節に

〔東京八日發國通〕都下大學專門學校學生有志で組織する愛國學生聯盟では十一日の紀元節に際し、午前八時四十分より代々木練兵場で愛國祭を擧行、近衞、第一兩師團の積極的な後援の下に飛行機、戰車裝甲自動車、野戰重砲、輕機關銃、煙幕等陸空の新兵器を以つて都下大學、專門學校二千名の學生の戰闘演習を行ふ事となつたが、當日演習終了後軍事參議官本庄繁中將を受禮者として分列式を行ひ意義ある愛國祭を行ふ筈である

### 四平街の寒古

〔四平街支局發〕四平街市の柔劍道寒稽古は一日より四平街道場に於て開始されて居るが日日參加する勇士は七十名を突破する盛況で文字通りの猛練習を續けて居る成年の寒稽古は予想外の好成績を殘すものと見られて居る

### 四平街は積雪一尺

〔四平街支局發〕立春後の四平街は全くの小春日和に惠まれ道行く人々ものびのびとしてゐたが、六日は朝來南の風に誘はれて珍しくもチラ〳〵と吹雪初め、刻一刻大雪と化し、滿目銀棠を襲ひ日沒頃に至つては積雪正に一尺に垂んとする珍しい大降雪を見夜に入るも尚ほ頻りと降り續けた

### 公主嶺で初めて 佛式結婚行はる

〔公主嶺支局發〕料亭やまさのキ故原田卯三氏の次男で現圓宗吳服店主武雄君は親籍筋の楠田菓子店主楠田一氏令妹よみ子孃と婚約整ひ六日午後三時佛心寺で擧式日六時よりやまさにおいて盛大な披露宴を張つた、結婚擧式と云へば神前に限られて居た當地に佛式結婚の動物を見た譯である

### 岡村憲兵伍長

〔四平街支局發〕松浦伍長の後任として去る三日營口より來任の四平街憲兵分隊附伍長岡村一郎氏は五日肥田伍長同伴の上市內各方面を就任挨拶の爲め歴訪した

### 駐日代表公署 執政萬壽節のお祝

〔東京七日發國通〕本日の溥儀執政の誕生日に滿洲國代表公署は內輪ばかりのお祝をやり、午前十一時八田滿鐵副總裁が辭祝を述べた

### 協和會で曆本を發賣

滿洲國協和會では本年より實業部の編纂に在る滿洲國曆本を發賣することになつたが普通市場で販賣して居た分より半價位で捌いて居るので好評を以つて迎へられてゐる

### 十能で渡り合ふ

市內平安町一丁目三番弓川俊二（四二）は同家居住、宗飾業鎌田常次（三七）と入浴[illegible]のことから口論を初めつひに喧嘩となり兩名は各自十能を手にし大立廻を演じた末、鎌田は頭部に全治二週間を要する打撲傷を負はされ直に滿鐵病院に入院した、屆出により新京署から係員急行和記兩名を引致し取調中である

### 花街　痩せてたゝめに命が助かる

あやまつて發射した拳銃彈に傷つけられた大辰の抱へナガト、腿を押へてバツタリ倒れ「モウあたしや駄目だ早く〳〵るんを呼んでよ、一眼逢はなきや死んでも死にきれない」と虫の息、まさに斷末魔の叫び

×

びつくりした仲居のお富さん駈け寄つて抱き起し痛い〳〵と押へてゐるナガトの胸、襟を、だひて見ると[illegible]滲んでゐる、ハツと思ふと創口に掌を當てたまゝ横抱きにして階段を馳せ降りた、お富さんは堂々たる體軀、病後で痩せたナガトなんかは輕々……

×

然しナガトは痩せてた爲に命が助かつた、四重も廻る博多帶と袷の襟を貫いた彈、乳房の下にむざんな穴が背へぬける筈だつたのが帶を解くとコロ〳〵ところがり出した

×

これを發見して本人は俄に元氣を恢復する家人も愁眉をひらく、何でも何さんかのお守りに當つて彈は勢ひがぬけたものださうな

### 出雲ろくと女給丸

長春座は九日と十日の兩夜、正調安來節の家元出雲おろくと萬歲の女拾丸を中心とする萬歲、舞踊音曲の大一座が華々しく開演する、入場料は大人一圓均一、軍人學生三十錢小人二十錢でそのプログラムは

△三番叟　三日月勝子
△寶入船　社中娘連
△レヴュー　社中娘連中
△少女萬才　三日月勝子　三日月ろく
△漫談　白川夢村
△スケッチ　社中連
△スピード萬才　九條家大　淺田家金八
△小供道樂　登志男
△手踊　少女連中
△萬才　春田繁丸　出雲小ろく
△小原節踊　社中總出
△劍劇萬才　三日月太郎　櫻川捨八
△舞踊　女捨丸孃
△音曲萬才　富士家糸江　富士家染春
△女道樂　出雲ろく孃
△歌舞伎萬才　三日月圓笑　女捨丸孃
△番外手踊　座員總出演

### 吉凶禍福

出生（七日）屆

市內羽衣町四ノ二八ノ四松非春隆方佐々木マスエ六日午後三時三十分死亡

▲市內蓬萊町一ノ一三赤津兩平七日午前十一時卅分死亡

### ラヂオ

九日（木）奉天

奉天後五、〇〇　レコード　錢行金銀相場　商業通信社
新京後五、二〇　演藝
奉天後五、四〇　講演　滿洲人の持つべき覺悟　協和會員　張翰青
東京後六、〇〇　ニユース　東京中央放送局編輯
新京後六、二〇　時事解説（滿洲語）氣象豫報及滿洲語
新京後七、三〇　ニユース（英語）
新京後七、四五　ニユース（露西亞語）
新京後八、〇〇　ニユース（朝鮮語）
新京後八、一五　ニユース　氣象豫報、放送局編輯豫告
東京後八、三〇　時報
新京後八、三一　講演　北滿の水害と王道精神　關東軍顧問　鈴木穆
東京後八、四五　ニユース　東京中央放送局編輯

## 淒艶紅涙双

鈴木彦次郎作　飛鳥久緒畫

（二〇二）

見よ蒼龍窟は、彈雨のうち吃然、小高き地點に突立ちあがり例の軍扇をふりかざして敢然、味方を激勵してゐる。

その下知に"眞ッさきかけて、踊り出たのは松井策之進今日を最期と、堤上に驀進した。

「ヤッ、松井がすゝんだ。策之進を殺すな。」

蒼龍窟の聲は、凛として、ひびく。

「お、おッ」

さつとに應じた、一條、大川、長谷川の猛者――たがひに、先を爭つて、突すゝむ。

「この機を失せず、かゝれ、かゝれッ」

「わ、わアーッ」

長州勢はいづれも決心の勢ひすさまじく、鬨の聲をあげて、後につゞいた。

互に、銃を棄てゝ、劍を拔き放ち必死となつての大亂鬪だ

「うぬ、長賊めら！」

甲子松は、たちまち、前にたちふさがる四五名の敵を斬りたふしいよいよ突入した。

午――と、二三間前で、松井策之進が、敵兵三人と、激しく斬り結んでゐる。

「あつ、危い！」

甲子松は、思はず口ばしつた。――すでに、血みどろになつてゐる策之進は、敵の屍につまづいて、不覺にもよろめいたのだ。

「松井、しつかりしろッ、一條が、應援に參つたぞッ」

いひざま、脫兎の如く、飛びかかつた甲子松、鋭い氣合諸共及影兩斷、空に閃くと見る間に、二名の長兵、血しぶきあげて刀下に打ちたふれた。

その間に、策之進も、殘る一人を斬つてすて、たちあがるなり、大和守安定を血ぶるひし乍、甲子松を振向いて、さつと目禮！。

「松井、安定は斬れるだらう」

「うむ、忝ない。今日は、思ふざま、及味をためしてやるぞ」

と、言ふ間もあらばこそ、敵は忽ち、二人を押ッ取圍んだ。

「松井、しつかりせい！」

「おう貴公も犬死するなッ！」

「あゝ俺ア、彼奴に遭はぬ間ちは絹體に死なぬ。」

――蒼龍窟の號令は、いよいよ熾烈にひびきわたる。

長州勢は、その度毎に、勇氣をふるひ起し、進撃、また進撃！

さすがの、長藩の精銳も、その勢ひに敵しかね、次第に崩れ始めた。

だが相手も長州の精銳。三好隊長の命令一下、銃口そろへて、打ち出す彈丸は、まともに、そゝぎかゝる。

「あッ！」

長谷川は、のけぞつた。

「やられたッ」

井上も、胸を貫かれて、倒れるつづいて、三四の勇士、血煙りあげて、堤上から、もんどりうつた！

「おう長谷川が死んだぞッ。井上もたふれた。君らは、なぜ死なんのか！」

悲壯を極めた蒼龍窟の絹叫は、彈雨の中に、突ッ走つた！

その聲に、感奮した、松井一條、――猛進猪突、つひに敵前間近にせまり、やにはに銃を把つて、亂射しながら、勇躍、壘中に飛び込んだ。

「ソレッ、松井を救へ、一條を犬死させるなッ！」

それに、氣を得た隊士の面々、血河をわたり、屍を踏み越え、たちまち敵陣に亂入する――もう、すさまじい白兵戰！

## けふの運勢　二月九日

木曜　丙午　先負　定　角宿

舊正月十五日

- ●一白の人　業務繁榮の兆家内は自ら和氣に滿たるる日　辛と子と癸が吉
- ●二黑の人　希望計畫を企つる時は永久に繁榮する吉日　丁と辛と戊が吉
- ●三碧の人　込入つた事は後日に廻し新春の氣分に浸れ　申と庚と壬が吉
- ●四綠の人　苦を忘れ心の縺れを解き愉快に一日を過せ　申と壬と癸が吉
- ●五黃の人　萬事の計畫に吉にして年内の基礎を固めよ　甲と丁と辛が吉
- ●六白の人　順調に進展すれど一家の團欒を第一とせよ　丙と戊と亥が吉
- ●七赤の人　守る所確かなれば今後も益々進展を見る日　乙と丁と丑が吉
- ●八白の人　意氣至て快濶なる日冗費ひは愼しむが吉し　甲と辛と戊が吉
- ●九紫の人　悅びも度を過ごすな祝酒に醉ふも程を知れ　丁と亥と癸が吉

新京日日新聞
定價 一部 一錢 一ヶ月 金八十錢 三ヶ月 金二圓三十錢
郵稅 一ヶ月 十五錢
新京永樂町四丁目一番地 發行所 新京日日新聞社
電話 三〇〇番・三二五番
發行人 十河 泰忠
編輯人 松本 勇
印刷人 谷 啓二郎



# 我が最後案を各國代表に說明
## 研究をする旨確答
## 果してどんな結果が得らる？

【ジユネーヴ七日發國通】我代表部は七日午後を關係方面との全面的折衝に費した、即ち佐藤全權は事務局で瑞典國代表と會見し澤田氏は十九ヶ國委員會委員長代理ブウルカン氏と共にイタリー代表ピアンケリ氏を訪問三十分餘に亘り詳細に日本の立場を說明したその骨子は

一、日本は飽くまで和協態度を持し讓步し得る限りの讓步をなし、一方聯盟側の顏も立てんとするものである

二、今回の日本案は最後のもので日本は十九ヶ國委員會側が之に滿足するものと信ずる

三、日本が此の案を出すに至つた眞意は聯盟との協力を維持せんとする態度によるものでこれに對し深甚なる考慮を拂はんことを切望す

四、而して日本は今後これ以上の案を出し得ない點に特に留意ありたし

以上の點を明瞭にしだるに對し各國代表ともこれが研究をなすべき旨を答へた

# 日本に有利な部分も聯盟は採擇せよ
## ＝松岡代表語る＝

【ジユネーヴ七日發國通】新提案に對する回訓を受取つた松岡全權は午後チエツコスロバキヤ代表ベチツシユ博士及び英國代表エデン次官を訪問し日本側の提案を說明和協の道程へ戾るため日本側が最善を盡せる旨を述べた兩者との會見を終へた後、松岡全權は嚴肅な面持で左の如く語つた

日本の新提案が如何なる結果を得るか豫言出來ない、自分は樂觀もしなければ悲觀もせぬ、余は我々の能ふ限りを盡した而して若し我々の努力が失敗に歸せば我々は唯決裂を防ぐために誠意ある努力をしたことを以て自ら慰めるのみである、聯盟側はリツトン報告書の受諾を我々に要求する故に新提案に於ける我々の主張は同報告書中日本に有利な部分を、支那に有利な部分と同樣に聯盟が採擇せんことである、これが日本として絕對的最後の努力である

## 樞府各顧問官に外相が聯盟經過報告

參內鈴木侍從長と會見し、過般侍從長が西園寺公を訪問した際の會談內容を聽取し、併せて政府の態度を報告した後宮中に於ける樞密院會議に臨んだが、政府は聯盟の推移と其の結果により八日午後一時半特に緊急閣議を召集し、對聯盟側につき重要協議を爲すこととなつた

【東京八日發國通】八日は樞密院會議の定日なるも、上議案なきため、倉富、平沼、正副議長以下各顧問官は午前十時打揃つて參內天皇陛下に拜謁、御前を退下後、東溜の間に參集するので、內田外相は同十時半からその席に臨み、聯盟の經過及今後の推移並に帝國政府の既定方針に就いて詳細說明各顧問官の諒解を求めることゝなつた

# 代表手分して各國代表と私的折衝
## 代表部會議で決定

【ジユネーヴ七日發國通】我代表部は松岡全權を中心に首腦部會議を開いたが、杉村事務局次長も遲れて會議に加はり、ドラモンド氏との折衝經過を報告し、今後の對策に關し愼重協議し午後一時散會した、右會議の結果代表部ではあくまで第十九條第三項の段階で日本案により和協手續きを遂成すべく、全力を盡して折衝を續ける事となつた、而して七日午後から直ちに代表部總動員で折衝を開始し、松岡代表は英國代表エデン氏、イタリー代表アロイジイ男、チエツコスロヴアキヤ代表ベチツシユ外相等を、長岡氏は佛代表マツシグリイ氏を、佐藤代表はベルギイ代表ブウルカン氏を、其他獨逸代表ケラー博士など手の屆く限り私的折衝に諒解を求むる事となつた

## 齋藤總理も樞府會議に臨み

【東京八日發國通】齋藤首相は八日午前十時三十分齊中して...

# 共同租界建設を
## 外國商人が策動す

【奉天八日發國通】聯盟の雲行急を告げるや、在奉天の外國商人は、事變で失つた自商權恢復のため暗中飛躍し、滿洲國の封建稅制のデマを飛ばし、滿洲國內各商埠地を上海の如く共同租界にせんとして策動してゐる

## 選擧法改正案
### 堀切長官と二上翰長の諒解成る

【東京八日發國通】堀切法制局長官は七日午後一時半樞府事務所に二上書記官長を訪問し選擧法改正案は是非共今議會に提案協贊を經てから八日中に審查委員會を指名されて速かに審査を進められたい旨を要望したるに對し、二上翰長は該案の促進を計る旨回答したので、堀切長官は直ちに議會に於ける齋藤首相、山本內相に顚末を報告したが、審査委員長は金子堅太郞子を推すに決定した

## 參議府會議

參議府會議は八日午後二時、張議長以下各參議列席して開會

一、官衙建築計畫委員會官制に關する件

一、公安警察局官制中修正の件

一、日本人に對する商租課稅及び警察に關する件

右三議案を上程審議して同五時散會した

## 外務辭令

【東京八日發國通】

總領事 坂根 準三
命青島在勤
總領事 八谷 輝雄
命奉天在勤

# 代表部の新提案で事務局協議內容

【ジユネーヴ七日發國通】ドラモンド氏は杉村氏から我が代表、新規出の形式にて妥協案成文を受領したので、事務局政治部員ウオフタアス氏、アアスラ氏等が協議の結果

一、妥協案內容は起草委員會が起草してゐる第四項による勸告案を修正中止さすが如きものでない

一、故に別段妥協案の爲十九ヶ國委員會を特に召集する事を要せず

一、起草委員會が勸告草案を纏めた上多分金曜に、離脫豫定の十九ヶ國委員會に附議する爲預け置く

と決定した模樣

# 日本新提案の內容
# 英代表諒解か

【ジユネーヴ七日發國通】日本の新提案の回附を受けた各國委員は直ちにその內容の檢討に着手したが仄聞するに日本は昨年十二月十六日決議の理由書を受諾する代りに、リツトン報告書中日本に有利な或部分をその理由書中に挿入すべきことを要求してゐる、松岡全權の訪問を受けた後ベチツシユ博士とエデン次官は私的會見に於て日本の提案に關し意見の交換を行つたが、日本の主張を容れることに一致したか否かは不明である、併し英國代表側では日本の新提案は愼重な研究を要す十九ヶ國委員會としては勸告案の起草を終る前にこれが審議に當るべしと述べて居る

## 中銀附業を分離獨立
### 特產會社の設立計畫進捗

滿洲中央銀行では既定方針に從ひ引繼資產査定完了と共に愈々同行附業の分離獨立を具體化する事となりその第一着手として目下買付問題で紛糾を來して居る特產業務を分離し遲くとも本秋特產出廻期迄に新たに資本金一萬圓程度の滿洲特產會社を設立、中銀並に三井、三菱を始め全滿主要業者にも開放する筈で、中銀附屬全滿百二十餘の糧棧を繼承せしめ自由の立場より全滿特產機關を統制、特產價格の安定と海外輸出の統制並びに促進を圖らんとするもので、新會社の設立は全滿特產賣買機構に一大變化を來すものとして注目されて居る

## 田邊參議
### 特任式後參議府會議に出席

執政府では八日午前十時から田邊新參議の特任式を擧行、同參議は當日午後二時參議府會議に出席して挨拶することゝあつた

## 大橋次長赴哈の目的

【ハルビン八日發國通】昨日飛來した大橋外交部次長は今朝勞農總領事ヒラウエツキー氏を訪問の豫定、露滿國境委員會、モスクワの滿洲國領事館開設問題等に就て打合せをするものと觀られてゐる

## 煙草に關する財政部布告

去る三日財政部令第一號を以て捲煙統稅驗訖規則を公布したに對し財政部では六日附更に左の如き布告を發した

煙草は多數國民の嗜好品にして愛煙家は一日も之を缺くこと能はざるものなると共に國家財政上重要なる稅源なり古來煙草に對し消費稅を賦課するは我國のみならず洋の東西を問はず世界各國の同樣に採用し居る所にして未だ非難の聲を聞かざるは決して故なきにあらず蓋し煙草が消費稅の客體として好適の品物なるのみならず其の課稅方法に於て一は煙草商より徵收するも之が負擔は結局消費者に轉嫁され此の聊かの苦痛をも存せざればなり然るに從前の煙草稅規則は簡略に過ぎ不備の點鮮からざりし爲不正の徒をして脫稅の機會を得せしめ國家は多大の損失を蒙り良民は徒らに負擔を增し奸商のみ却て利益を享くるの不合理なる結果を招致したり斯の如きは王道政治を力行する滿洲國の理想に反すること多く斷じて之を許し難き所なるを以て財政部は玆に本月三日部令第一號を以て捲煙統稅驗訖規則を增訂し一は以て課稅取締の便に供し一は以て脫稅の杜絕を期するものなり更に之を言へば進て正業者を保護し國民負擔の均衡を得せしむるに在り本辦法行はれて商人は困せず國家に利ありて人民は煩させず一擧にして數善を兼備す、又は販賣者の所有若くは所持に係り驗訖證の貼付なきものに付ては總て販賣者に於て三月一日より一ヶ月の間に所轄稅捐局に其の數量を申告して驗訖證の發給を受け補貼の上販賣すべし

以上の各項は規則の概要を摘記したるものなれば若し不明の點あるときは稅務監督署又は稅捐局に就き詳細說明を乞ふべし唯今の煙草商に望む所のものは煙草の販賣に驗訖證を漏貼して重罰を受くることを勿れ之を吸食する者亦煙草に驗訖證の貼付なきものを購入して官の檢査質問を受け紛擾を釀すが如きこと勿れ仍て佈告す各屬人民一體に遵照すべし

玆に交通其の他の關係上規則の一般に周知せしむることを慮り其の概要を摘記して諭告すべし

一、本年三月一日より何種の煙草たるを問はず總て其小容器又は包裝の上には驗訖證を貼付しあるものに限り輸送販賣を許可し貼付せざるものは賣買することを得ず違反者は處罰す

二、驗訖證は本部に於て印刷し各稅務監督署を經て各稅捐局に交附し統稅を納付したる煙草製造者又は輸入者に無償にて交付す

三、驗訖證は國內製造の煙草に付ては工場より移出前、輸入の煙草に付ては輸入の際貼付し消印を押捺して初めて販賣を許可す

四、二月末日迄に工場により移出し又は輸入したる納稅濟煙草にして製造者、輸入者

大同二年二月六日
財政部總長 熙 洽
代理部務次長 孫 其 昌

# 全滿代表者會の打合せ會を開く

旣報の通り全滿居留民代表者懇談會は來る十二日新京偕行社の會場を借りて開かるゝが新京の出席者は八日午後三時から商工會議所で提出議案を協議した

# 九日の元宵祭
## 滿洲國各官廳休廳

明九日は丁度舊曆正月十五日に當り滿洲國民は元宵のお祭をなし、お祝ひをなすので官吏も充分にこのお祭りを樂しむ事が出來るやうに滿洲國各官廳に於ては執務せず一日を休むことゝなつた

十八日臨時株主總會に附し承認を得る筈、承認後は遠からず未拂株を徵收されん

# 利息制限法改正案
## 今議會に提出せぬ

【東京八日發國通】司法省は利息制限法改正案を今議會に提出するため百圓未滿に一割五分、百圓以上千圓以下一割二分、千圓以上は一割の漸降制利率を踏襲する代りに右利率を超過する利息については超過部分は法律上無效とし、借主は貸主に對しその返還を請求する權利を有し、潛脫行爲により高利を食つた者に對しては嚴罰に處するとの建前により立案したるところ

一、質屋取締法等に於ては從來質入れに對しては三割の利息を許してゐることゝ

一、魚、青物等の小賣商が「烏金」により商賣して居り、地方銀行も制限率以上の利息を取つてゐるが改正案を嚴重に施行する時は此等の金融を閉塞する虞あること

右の如き疑問を生じたので大藏省は其他關係省の意見を求めると共に各方面の意向を確めたが、利息制限法改正に關する要望に從ふ程には强くないと認め司法省は本改正案を今議會に提出せざる方針に決定した

# 相場激落と水害で北滿特產物減少

【ハルビン八日發國通】市場委員會の調査に依ると北滿特產物輸出の最盛期一月中に於ける大豆の輸出總額概算は三萬五千屯で昨年一月の十五萬屯に比し五分の十二を減じてゐるが此の主なる原因はロンドン市場に於ける大豆相場の激落と水害の爲、今年の大豆の濕氣が多いので北滿大豆の需要が減じた結果であるが出先好轉の見込なく北滿經濟界の大打擊であると觀られてゐる

# 硫安會社設立內容

【東京八日發國通】滿鐵支社は昨七日硫安會社設立計畫を左の通り發表した

會社名稱 滿洲化學工業會社、資本金二千五百萬圓、事業計畫、年產十八萬噸工場は大連、甘井子附近に設置し本店を大連に置く、配當年一割、五月下旬創立總會を開く創立委員長は斯波忠三郞氏である

# 滿鐵の增資案は三月議會に上程

【東京八日發國通】滿鐵では八億圓の增資案を大藏省と折衝中だが、三月上旬には重役會上程の見透しがついたので二

# 商業從業員の休日制
## 議會提出見合せ

【東京八日發國通】百四十萬に上る小賣商店の營業時間を制限し百二萬五千の商業從業員を保護すべく休日制を設けんとする商店法案は、これを今議會に提出する方針を以て內務省社會局から全國產業團體聯合會、商工會議所、實業組合聯合會及び地方長官にも諮問を行つたがその結果、我國工業の中樞をなす大阪はこれに反對してゐるので、主腦部は愼重に對策を考慮の結果遂にこれを今議會に提出せざることに決定、內相はその旨を言明した

## 井上總領事日程

今回外務省、通商局第一課長に擬せられつゝある、前シドニー總領事、井上庚二郎氏は、視察の爲め渡滿中だつたが本日午後六時五十五分着京、因に同氏は九、十の兩日は滿洲國政府側の要人等と意見交換をなし、十一日哈爾賓に向ひ

# 白出、吉野
## 兩氏挨拶に來社

參謀本部に榮轉の白出少佐、吉野大尉兩氏は退滿挨拶のため八日本社來訪九日午前九時新京驛發車で赴任の途に上る

# 八日の兩院分科會

【東京八日發國通】八日の貴族院本會議は休み、午前十時から決算分科會を開く、衆議院は本會議休み、午前十時より豫算第二、四、六分科會、午後一時より第一、三、五分科會を開き午前十時より建議請願委員會を開く

# 城內邦商の輸出入商況

新京總領事館警察署管內の邦商輸入十、輸出九に就いて六、七年度輸入輸出商況を見ると主として輸入は綿絲布、雜貨、建築材料、自轉車、自動車、化粧品で輸出品は獸骨皮、革等である、昨年は銀安と上海品の輸入杜絕の影響を受け地方攪亂にて奧地の販路閉塞にかゝはらず非常な好成績を示したこれを一昨年に比すると輸入總額において八十萬五千四百八十四圓の增加である、又これに對し、輸出狀況を見ると同樣總額に比し六萬三千三百七十二圓の激增を示したが、これが原因は首都新京の人口增加によるもので多くの輸入品は奧地に仕向けられず、新京に需さばかれたものである、實に目覺しいものがある

# 發送貨物

| | |
|---|---|
| △新京 | |
| 大豆 | 二、三四〇 |
| 雜穀 | 二〇一 |
| 豆粕 | 一五二 |
| 木材 | 一八 |
| 其他 | 二二二 |
| 計 | 二、九三三 |
| △中東聯絡 | |
| 大豆 | 一、二〇〇 |
| 豆粕 | 四三一 |
| 其他 | 七 |
| 計 | 一、六三八 |
| △吉長聯絡 | |
| 大豆 | 三、七八〇 |
| 高粱 | 六〇 |
| 雜穀 | 三〇〇 |
| 豆粕 | 三三〇 |
| 木材 | 一七 |
| 其他 | 九三 |
| 計 | 四、四一八 |
| 總計 | 八、九八九 |

# 人事往來

▲白出少佐 九日午前九時新京驛發赴任
▲吉野大尉 同上
▲小川書記官（拓務省出張所）八日午前九時發承城へ出張十二、三日頃歸京の豫定
▲鷲尾中銀理事 入社試驗の爲め內地出張中のところ九日午後七時五十分着列車で歸京

# 經濟欄

## 海外經濟
### ▲銀塊及爲替

倫敦銀塊、同遠限、紐育銀塊、孟買銀塊、米英爲替、米日爲替、米支爲替、スチール株、アナゴンダ株 [illegible]

### ▲綿花

●米綿 現物、三月限、五月限、七月限、十月限、十二月限 [illegible]
●印綿 ベンゴール、ブローチ、オームーラ [illegible]

## 各地市場

▲上海標金　昨高値、安値、本寄 [illegible]
▲上海日本向　▲上海倫敦向　▲上海紐育向　▲大連鈔票　▲大連上海向　▲大連煙台向 [illegible]
▲阪神日米爲替　▲阪神日英爲替 [illegible]
▲大連特產 ●大豆 ●豆粕 ●豆油 ●高粱 [illegible]
▲哈爾賓特產 ●大豆 ●小麥 [illegible]
▲カルカツタ麻袋　▲大連麻袋 [illegible]
▲大阪株式　▲同短期　▲大連株式　▲大阪期米 [illegible]
▲仁川期米　▲大阪三品　▲大阪綿花　▲橫濱生糸　▲神戶豆粕 [illegible]

## 新京市況

現物 大豆、高粱、小豆 出來高 [illegible]
錢鈔 鈔票對金票、大洋對金票、國幣對金票、現大洋對鈔票九 [illegible]

# 新京の街から塵箱を取除く
## その代り石油罐を備へつけ 滿鐵から集めに歩く

新京警察署および滿鐵衛生當局者は八日午後一時から地方委員會議長を始め市內各區長等の參集を求め高山署長、座長となり街路掃除の徹底勵行に就て懇談した結果

＝先づ＝　第一に目觸りとなり且つ非衛生的な塵芥の散亂しあるものを今後は各戶扉內に汚物塵芥を石油罐のやうなものに收め置き衛生係は毎日之を取集めて廻り現在の屋外にある見苦しい塵芥箱を市街から除かうと云ふ事に決定した之より、元滿鐵衛生課長が來京し親しく市中を視察した結果市街美衛生兩方面から忽せに出來ぬ問題とし費用の點は何とか融通の途があるとの事に警察滿鐵兩衛生當局は之に力を得た、來る三月一日頃から實行に移る豫定となつてゐる尙多く汚物塵芥を出す取締營業者には其向々により地下にコンクリート製の塵芥溜を作らせる筈で兎に角一般家庭ではトラック乃至馬車で塵集めが來たら進んで運ばせるやうに注意し、塵芥は公費を納めてゐるから滿鐵で掃除するといふやうな考へを去り、屋內も屋外も等しく奇麗であらねばならぬことに

＝留意＝　して貰ふ之には市內各派出所と連絡して行く筈で現在毎日消防隊から出してゐる掃除人夫百三十余名に更に增員してその徹底ぶりを示すさうである

# 父親を生捕られて 三勝歸順の意
## ―王團長の殊勳―

〔奉天八日發國通〕遼河一帶を大半掃蕩し盡した于芷山軍の王團長の指揮する騎兵第二團は台安縣要路子附近で逃げ遲れた大頭目三勝の父親を生捕つた、聞くに此の父親は三勝匪團の實權を握り部下から老司令と尊稱されてゐる老馬賊だが、これを知つた三勝は大いに弱り、父親奪回は到底不可能なので、老北風軍と手を切つて歸順せんとしてゐる尙此の王團長以下の功勞に對して于芷山將軍は感狀と賞金を送つて賞揚した

## 元劉萬魁部下 歸順申出

〔ハルビン八日發國通〕元劉萬魁部下陳萬程は寧安縣長に歸順を申出で二月五日自ら武裝を解除し小銃五十八、拳銃二、彈藥二千を提供誠意を表示した

## 強盜被害朝鮮人 遂に死亡す

八日午前八時四十分二人組の拳銃强盜に襲はれた市內入船町四丁目三二番地朝鮮人張宣根妻銀子（五〇）は賊に腹部を射たれ直に滿鐵病院に入院、應急手當中の處午前十一時五十五分絕命した

## 回教徒の策動は 物になるまい

〔奉天八日發國通〕張學良の策動に乘り平津地方の回教徒が關內より滿洲國に侵入したる事情暴露し、滿洲當局は重視してゐる、此等回教徒は一月十五日北平に抗日滿洲團と協議し、在滿教徒に提議したが、認識不足を一蹴された事實もあるから潛入しても無駄だらうと一笑に附されてゐる

## 李蔡兩匪首部下 武裝解除

〔ハルビン八日發國通〕劉萬魁の團長趙亞仁李杜の營長蔡は既報の如く歸順を申出中の處五日八面守備隊にて武裝解除をおつたが部下總數二百八十六名、小銃二百七十二

## 建國周年に 日滿交換放送を行ふ

三月一日擧行さるべき建國紀念大會の一般狀況をラヂオを以て日本內地に中繼放送し、日本よりも亦諸種の催しを中繼放送すべく、中央放送局と打合せ中であつたが、今日迄に大体決定したものは左の通りである、當日午前九時より協內民政部前大廣場に於て擧行される式典放送は、新に作られた滿洲國國歌の吹奏樂放送に初まり、金市長の開會辭、執政敎書の敬讀、國務總理訓辭、丁紳事長祝辭何れも滿日兩國語で日滿兩國內に放送する事となつた、向この外新京大戲院、燕春茶園、龍春茶園等に於ける演戲放送等、慶祝氣分を橫溢せしめ、夜間放送は午後五時半より國務總理の講演より、引續いて六時日本より荒木陸相、內田外相、鍋代表等の講演が中繼放送され滿日兩國民にこれが徹底を期する筈で、目下着々用意萬般が進められてゐる

## 滿鐵の衛生會議

八日午後一時より、新京地方事務所長室に於て衛生會議を開催市內の汚物の處分に關する件、八年度の衛生施設に關する件傳染病に關する件等を審議する筈

## 名士と趣味 漫畫 〔4〕
### 國務院法制局長 三宅福馬氏

□……滿洲國々務院の三宅法制局長は書畫はお得意で殊に漫畫は全く素人離れのしたものだ

「僕は漫畫をやるなんて、それは子供がへのへのもへのを書くやうなもんだ、さあいつ頃から始めたんかな、僕は外遊してゐる頃にもやつたから大正五年頃のことか、何にしろへのへのもへのから來たんだから記憶にはない」

とおつしやる、そうして「僕の漫畫はほんとに餘技なんだから……」といつて謙遜されるがその語るところ漫畫人らしく却々禪味があつて徹底したもんだ

□……「趣味と一口に言ふが考へ方だ、吾々がかうして生きてゆくのも趣味だ、氷ついた道を吾々は歩いてゆくうちにもこんなことを胸に浮べる、この道にもやがて春が來れば草は芽生え、花が咲き蝶が舞ふだらう、何處かの谷間から鶯が朗かな聲で歌ふであらうかう考へることも趣味として誠に面白いとこつた、食事をするにしてもこの米は一体どこからどうして運ばれて果たか美しい姐さん達が鼻歌をうたつて作り上げたものだらうなんて考へるとお膳は賑かで誠に結構なものと思ふ」

□……これが冒頭で三宅氏の漫談はそれからそれへ淀みなく續いてゆくのである、そこで三宅氏の漫畫趣味だが「僕の漫畫は小川四天さいふ人の流れを汲んだものだ、四天は人の似顏ばかり書くのが漫畫じやない、その人格とか精神とかを表現せなくちや可けない、といつてゐる、凡そ藝術といふには……」

こゝで三宅氏は一頭聲を強くして藝術論を一くさり

□……三宅氏はいま滿洲國政府を背負つて立つ人、新國家を築き上げるのも大きな一つの藝術だといつてゐる、話最中「いや失敬……もう閣議の時間が來てゐるんだ――」さあはてと立ちト鞄折を片手にサッサと引揚げるところなぞ隨分人を喰つたものだが氏の漫畫人らしい格性が現はれてまた格別面白味がある

## 建國記念日の新聞を 內地へ送るやう

第四回全滿官民懇談會は來る十二日午前十時より新京海軍公館で開催され、三月一日の建國記念祝賀に就き日系側では如何にして同慶の意を表するかに就いて協議する筈で種々の具体案が提案されるであらうが、市民各位はそれ前迄に各新聞係當局に又新聞社通じて希望を發表されたく、在滿日系は一人必ず一枚以上當日の新聞を日本の郷里に送り而し日本の人々に滿洲國をより以上認識させたきものであると滿洲國の日系某官吏は語つて居た

## 建國周年に 東亞煙草大同牌 萬箇を寄贈

東亞煙草株式會社では建國周年記念大會を迎ふるに當り八日同會社の製造に係る大同牌一萬個を總務廳內中央委員會に寄贈したので同委員會では來る三月一日これを式典參列者及軍人に恤兵品として配布する筈である

## 鞍山小學校 建國記念展覽會 開催

來る三月一日の滿洲國建國週年記年に際し鞍山尋常高等小學校では三月初旬兒童敎育に資せんため滿洲國建國の理想發展を表徵する各種宣傳ポスター標語チラシ等の展覽會を開催することになり、滿洲國協和會では多數のポスター標語等を出品することになつた

# 牛ペスト發生で 城內牛乳の販賣禁止

寬城子の牛ペスト發生數は八日朝現在までに十一頭に達しなほ蔓延の徵があるので、新京市政公署では、首都警察廳と連絡をとり、寬城子牛の賣買取引を嚴禁すると共に、城內の畜牛全部に、ワクチン注射を施行、牛疫豫防を行つてゐるが、萬一を慮り八日より城內に於ける牛乳販賣を禁止した

戶市仲町六赤非祐一（五一）で心臟痲痺で死亡したことと判明した、同人は籾、獸皮革を買求めるべく去る四日新京を出發し同地に滯在してゐたものである

## 簡易宿泊所 着工準備進む
### 百五十人を收容す

新京地方事務所社會係では現在の簡易宿泊所だけでは非常に手狹を感じ且つ四、五月頃より內地各方面から新京目指して來京する情勢にあるのでこれ等の人の便宜に供する爲市內朝日通に開氷期を待つて宿泊所を設置する事と決定、八日午前八時着列車にて大連本社より地方課社會係主任中根信定氏が打合せの爲來京した建築費は五萬四千圓にて直に本社に追加豫算として申請する事となつた、同宿泊所は建坪六百坪二階建室數は十三室約百五十人の收容力がある

## 骨折り賃に 六百圓の勤勉手當
### 新京局員大ホクホク

遞信局では年末年始に大繁忙を極め不眠不休の活動をなした各局從事員に對してその勞をねぎらう爲勤勉手當として幾らかづつを支給する事となり、新京郵便局には八日六百圓の金を送附して來たので、一兩日中に百二一名の現業員にそれぐ分配する事となつた

## 卡倫の怪死体 身元判明す

既報、吉長線卡倫の邦人怪死体は檢證の結果本籍兵庫縣神

## 露國捕鯨船 沒收は 重きに過ぎる との論

〔東京八日發國通〕東京檢事局では露西亞捕鯨船各船長に千圓宛罰金、船體沒收に決してゐたところ、司法省及び外務省では日露修交に惡影響を及ぼすかも知れずとて事態を重大視し、自重態度を執り本日更に協議のやり直しをする模樣で、自重論者は不開港地の入港だから起訴は當然だが船體沒收は情狀重きものと見定されて居り愼重を要するとの見解である

## 徵兵未濟者 申告
### 徵兵六十周年の 恩典で起訴猶豫

新京千鳥町六丁目陸軍官舍第十號關東軍御用商人大矢組雇人鈴木晴一（二二）「本籍名古屋市南區熱田新田」は七日新京憲兵分隊に、徵兵未濟の旨申告して出た、同人は昨年六月受驗の筈の所受驗前渡滿其儘檢査を受けなかつたものであるが、同分隊では其の怠慢は許す可からざるも、悔悛の情顯著なるものあるを認め徵兵六十周年記念の恩典に浴せしめ起訴猶豫とし本年受驗せしむる事となつた右は本年度徵兵制六十周年記念に當る爲め目下累年總計二萬三千五百に及び兵役上の所在不明者を減少すべく曩に陸軍省より發令されたる

一、滿壯歲を過ぎて徵兵檢査を受けず、或は召集延期の手續きを爲さずし徵兵檢査を受けざる者

二、在鄕軍人で轉居、轉籍其他身上異動の屆出を爲さざるものは昭和八年七月三十一日までに警察署或は憲兵隊に申告すれば特別の便宜に附すとの特權に均霑した當地に於ける最初の申告者で二十歲を過ぎて故なく徵兵檢査を受けざるものは元來三年以下の懲役に處せらるる筈であるが、此の特典によつて暗い思ひで世を渡つてゐる人々も此度申告すれば明るみに出られる譯である

## 鄭國務總理に 寶船をおくる
### 水引細工の家元が

八日午前十時、國務院に鄭總理を訪問し見るも美事な珍しい水引細工の大寶船を進呈した婦人があつた、この婦人は羽衣町四丁目、結家幽峯女史で水引細工の家元として有名なんであるが來る三月一日が滿洲國一週年であり、鄭總理が七十四歲の高齡を以て、日夜國務に精勵されて居るのを慰める爲めに、昨年以來製作中の物で材料は、金銀と滿洲國々旗に則つた、五色の水引を用ひて作つた華麗なもので、總理はこれを廳內官吏にも展覽せしめ大喜びであつた

## 高山、飯島兩署長 記者團招待

高山新京飯島四平街兩署長は十一日午後六時曙で新聞記者團を招待する

## 明糖事件處分を 國同要求せん
### 緊急幹部會で決定

〔東京八日發國通〕國民同盟は七日麻布廣尾町の安達總裁邸に緊急幹部會を開き、明糖事件の取扱方につき協議の結果、豫算案の審議終了を待つて政民兩黨の同意を求むべく交渉を開始し若し兩黨の同意を得ざる時は、國同單獨で決議案又は其他適當の方法で政府に對し、明糖說稅處分要求を促すことに決定した

# 更に威勢よく 建國祭第八周年
## 勞働團体も加へて

〔東京八日發國通〕建國精神に基く國民的自覺を目的とする建國祭は第八年を迎へ十一日紀元節をトして華々しく全國的に行はれることとなり、昨年全國で五千三百八十餘個所三百五萬餘人を數へたが本年の參加人員は更に多數と豫想され、殊に重大時局の國民的精神を反映して非常なる盛況を見せるが、從來殆んど在鄕軍人、學生、青年團、處女會、少年團等に限られてゐた參加團體の中に今年は新たに勞働者の行進參加を決定されて一層の威勢を添へることとなつた參加勞働者は選ば同志會、全日本產業勞働、勞働同盟等二千九百名である

## 濟生會規則

既報、御下賜金を以て濟生會が創設する事となつたが同會規則は次の如くである

新京濟生會規則（案）

第一條　本會は新京濟生會と稱し事務所を新京滿鐵地方事務所內に置く

第二條　本會は新京及び新京滿鐵地方事務所管內に於ける邦人貧困者救療救濟を爲す爲篤志者の寄附金を積み立て御下賜救療金と一括必要に應じ之が支出を爲すを以て目的とす

第三條　本會積立金の處分は之を理事長に一任するものとす、但し特に重大なる事項に關しては理事會に諮ることを要す

第四條　本會に左の役員を置く

一、理事長
二、理事
三、評議員

理事長には新京滿鐵地方事務所長を推す、理事には新京警察署長、地方委員議長、商工會議所會頭、滿鐵病院長、新京醫師會代表、赤十字病院主事、居留民會長、區長代表を推す、評議員には各地方委員、各區長を推す

第五條　理事長は本會を代表し其の事務を總理す、理事は理事長を輔け理事長事故ある時指定せられたる理事其の職務を代理す

第六條　本會事務は直接社會主事をして之を取扱はしむ

第七條　評議員會は必要ある毎に理事長之を召集す

第八條　評議員會は左の事項を決議す
（一）本會廢止の場合に於ける殘餘金の處分
（二）本規則の改廢
（三）其の他理事長に於て必要と認める事項

第九條　必要に應じ理事長專決を以て施行細則或は內規を制定することを得るものとす

第十條　本會に左記張簿を備ふ
（一）記錄簿
（二）會計簿

第十一條　本會の收支は毎年一回（一月）之を新京於て發行する新聞紙上に發表するものとす

寄附申込書
一金　圓　錢也
貴會の趣旨を贊し頭書の金額寄附申込候也
昭和　年　月　日
住所
職業
氏名
新京濟生會理事長殿

## 桃山と稱する男に注意

最近市中を熊本縣人桃田某なるもの本社と關係ある如く裝ひ徘徊迷惑を及し居る由なるも本社とは何等交渉の無きものなれば御注意ありたし

## 故大谷曹長 遺骨着京

既報、開魯附近爆擊に出動機體に故障を生じ不時着陸の際重傷を負ひ名譽の戰死を遂げた、飛行第〇〇隊故大谷航空兵曹長の遺骨は七日午後七時五十分着列車にて到着したなほ告別式は十日午後二時より飛行第〇〇隊附屬隊格納庫に於て執行の筈である

▲三笠のスミ子なかく〱のしつかり者で女給離れのした奥樣タイプに慕ひ寄る男性の甘言を柳に風と受け流してゐる處に彼女の生命がある、それも過去の涙を思へば……かういふ人を奥樣に持つのですネ――▲赤玉のアケも何に感じたか近頃馬賊に沈默してゐますチチブ解消問題の行方は……▲オリエントの女給連マアなんと感じの惡い事よ！もう少し愛嬌と洗練されたサービスがほしくなりますネ▲西五馬路料亭三杉の豆姐さん十月十日の月滿ちて玉の樣な男の子をオギャー

## 天氣豫報

南西の風晴一時曇、八日の氣溫最高零下九度九最低零下二一、六

# 婦人と家庭



## 姙娠中榮養を

### 怠つて良い子は生れぬ
### ツハリや産後の腎臟病なども多くはこゝからです

子供のからだの弱いといふこと、榮養の悪いといふことに對して、どうかよくなるやうにと心をくだき心配する母親は多くても、さうした子供を生まないやうにと、そのため自分自身の姙娠中の榮養に十分な注意をはらふといふ母親は非常に少いのではないでせうか、それも姙娠中のからだの動かし方精神の持ち方といふやうなことは云はれてゐたとしても、少くとも榮養に關しては自分の好んで食べられるものを食べてゐればよろしい、量も食べられるだけといふやうなことで、殆ど自然に放任してゐる人が大部分のやうに思はれます、しかしそれでやがて生れる赤ちやんの健康は保證出來るものでありません

**自然の要求**

まづ姙娠するといろ／＼のものを澤山攝るやうになるといふことは自然の要求であります。といふのは、母體自身の榮養と胎兒の榮養と兩方面から榮養素を必要とするからもう一つには胎兒の發生する新陳代謝の老廢物、それを母胎は血液中に受けて、これを無害なものとする、即ち解毒作用を行つて體外に排泄するといふためにエネルギーが澤山いる、又體重の増加その他によつてもエネルギーが當然増すといふことは考へられませう、さうさすれば、その必要に應じるためには何が必要か。

**蛋白質と無機質**

一般的にいふと、まづ胎兒は自分自身の細胞をつくりあげるためには、多量の蛋白質と無機質とを要求します、母體の方は子宮の筋肉の増大と胎盤形成のためにより多くの蛋白質を要求します、從つて蛋白質と無機質は出來得る限り良質のものを相當量に攝らなくてはならないといふことになります（蛋白質は獸肉魚肉類無機質は海藻類鷄、魚の骨を叩いたものカルシユームの入つた菓子）

**カロリーとヴイタミン**

又カロリーの方面から云つても、胎兒がつかふものと沈着させるものと、なほ母體が使ふものとそれらのためには、全體の要求量が當然ずつと增して來るのです少量でカロリーの高いものは卵、肉類定にビタミンの問題です、ビタミンB、A、D、は全期間を通じて比較的多量に攝らなくてはならないその中でもBは特に多く攝りたいものですビタミンBの多く含まれてゐるものは酵母、糖エキス（ヌカを水につけた汁）胚子穀類その他

**ツハリとヴイタミン**

つはりといふのは、新しい生理的な狀態によつてからだの調子のくるつて來るのと、もう一つは特殊な順應性と、この二つの影響のために食物の攝取を忌避するやうになる、この時期には、攝りたくなければ攝らないといふことが、生理的ともいひ得ませうが、しかし我々は出來る限りそんなことが生理的におこらないやうにとするのが目的ですつまりつはりを輕くすませる方法として、榮養方面からではビタミンBの攝取なり（牛乳卵、肝油）同時にAにも注意することです

## 飲んで温まる おいしい甘酒
### ―其の作り方二種―

此の頃の樣に寒い折に飲んで身體の中まで温まり、子供にも大人にも喜ばれるものは甘酒です、甘酒は滋養分もあり、それにあの野趣はお客樣の待遇にも喜ばれるものです而もその製法が至極簡單ですから何處の家庭でも出來る重寶なものです。甘酒をつくるには二つの方法があります。

×

その一つは先づ麹を一枚買つて來てこれと同量の軟かく炊いた温い御飯をよく混ぜ合せ、その儘温い所へ置くのです、お櫃などに入れて炬燵の傍に入れておくのが一番簡單な方法です。御飯は糯の方がよくその方が美味しく出來ます。こうして交ぜ合せたものを日に一度づつ攪拌すること。麹の中の化糖酵母の作用によつて澱粉が次第に糖分に變化し冬ならば三四日すれば立派な甘酒の麹が出來上ります。これを適度の水に溶かして熱く沸していただきます、

×

第二の方法は熱いお湯を桶に入れ、これに同量の麹を入れて攪拌し稍冷めるのを待つて、これを前と同樣炬燵の傍などに置くと六時間ばかりで麹は化糖して甘酒の既が出來上ります。これは最も簡單な製法でありますが、味は前の方がずつとよろしい。

大體甘酒はヂアスターゼの力で飯の澱粉が糖化したものでアルコール醗酵を起すものですから自然の甘味で大變おいしいものですが、ぢきに酢つぱくもなり易いものです。そんな時には煮立てて重曹を少し加へれば酸味はされてしまひます。

## フゴの取り方

花―魁ける二月は四季を通じて一番フケに惱まされる時です、フケを取り除く方法にはいろ／＼ありますがその一つとして、頭髪のマツサーヂは比較的簡單で効果のあるものです、先づ最初髪をときましたら兩耳のところから手を入れて指先で地肌をざつとマツサーをします。次に毛を肩から後まで眞二つにわけ、脱脂綿がガーゼにローションを浸ませて地肌を拭きます、ローションで拭いたら今度は蒸タオルですがかり地厚のタオルを用ゐて出來たら四五度頭を蒸します次に今一度マツサーヂをいたします、この時は兩手の指の腹を頭にぴつたりとつけて頭をもむやうにしてマツサーヂして行くのです、次に今一度ローションをつけておきます以上の外フケを取るために藥を用ゐるのもよろしいですが何よりもいけないことは、櫛などでガリ／＼とさかすことです、かうしますと益々フケが多くなるばかりですからそれよりもブラツシユを時々かけますと上に浮いたフケはすつかり取れて綺麗になります

## 御存じですか
### 革手袋の洗ひ方を かうすれば立派に出來る

隨分革の手袋を用ひる方が多くなつたやうですけれど、洗濯は自分でなさる方が少いやうです、しかし方法さへあやまらなければ素人の方にも

**立派**

に出來ます その方法として先づ大きなコツプ一杯位のベンゼンに對してタンニン酸茶匙半杯、オレーブ油極く少量と混ぜ合せます、革手袋はこの液体の中に約廿分位つけて後手袋を手にはめてもみ合せながら洗ひ、次に手から外して普通のもみ洗ひをいたします。すつかり汚れがとれましたら今度はベンゼンにオレーブ油を滴したものですゝぎつるして干します。乾いたら仕上げとして水コツプ一杯に、タンニン酸茶匙半杯を混ぜこの液体を脱脂綿にしませて手袋を拭きます。次に手をはめて見て型を直し眞綿でさらに一度拭きます。すると綺麗な艶が出て來ます。尚カシミヤ等の生地のものでしたら洗ひ方は簡單でただ良質の

**石鹸**

を用ひることです。洗ひ終つたら縮まらないやうに手にはめてよく伸ばし乾いたらアイロンをかけて仕上げます

## 時局援々會 寄附者（一）

新京市民より成る新京時局後援會に於ては客臘中より駐劄軍戦病死者の慰靈祭満洲派遣部隊の歡送迎に付夫々活躍を續けて來たが之が活動資金として時局後援會役員の手を經て進で寄附を申出るもの續出し今日迄同後援會に於て受入れたるもの左の如し

新京時局後援會資金寄附芳名錄

一、第五區町內會有志

二圓梅ケ枝町四丁目一九古田彌一郎、二圓永樂町四丁目五松竹善太郎、二圓日本橋通りシンガーミシン新島、三圓日本橋通信社福井祥正、二圓日本橋通九一速水百吉、三圓朝日通二三朝日館石崎、一圓朝日通り中川庄太郎、一圓梅ケ枝町中吉謙哉、一圓同彼末德雄、一圓同千川清吉、一圓東三條通り生野德行、一圓同青木實、二圓同友田浩二、二圓同今里第二郎、二圓同中島睦彦、二圓梅ケ枝町高倉增勇、一圓五十錢同福島米三郎、一圓同常廣西雄、二圓中宮直次郎、五圓大山亀藏、二圓永樂町中村淺吉、二圓同櫻井榮太郎、二圓東二條通り針ヶ萬平、一圓同渡邊最太郎、一圓同內海幸平、二圓梅ケ枝町村上庄次郎、一圓永樂町三丁目安東四郎作、一圓同四丁目三洋行、二圓同三丁目三一藤岡繁太郎、一圓朝日通り池崎友太郎、三圓同淺野物產株式會社、一圓東三條通り五六高辻宗、一圓永樂町三丁目八隅鳴韜、二圓梅ケ枝町三丁目樋口金光、一圓永樂町三丁目永山治十二、一圓東三條通り池田工務所、東三條通り五一須山商會支店、五圓清水末一、二圓杉本吉五郎、五圓加藤治作、

第五區町內會有志

一圓山田茂二、三圓上田賢象、三圓池永省三、二圓難波二、二圓武渡善治、三圓結城清太郎、一圓下村信貞、三圓凸澤晴澄、二圓淺野良三、三圓尾坂一德、二圓高谷大三郎、一圓佐藤幸作、三圓館林孝三郎、二圓廣出金輔、一圓庄司清、二圓蓼沼桑一、一圓松高治、一圓北山京重、一圓北林忠三郎、田中幸造、一圓佐藤繁與、お長市、一圓川崎時晴、一圓三谷金市、一圓大杉俊一、十圓松島巖、二十圓森地佐市、三圓藤岡榮槌、一圓高岡宇佐之助、十圓大橋忠一、五圓組合保藏、三圓北山京平、三圓百圓千葉修一、五圓石崎廣次則、五圓今村榮松、五圓井上香木、一圓藤茂雄、二十圓森洋行、五圓大阪商船株式會社、三圓田中勘助、三圓ヤマキ呉服店、三圓大阪屋書店、新京洋行支店、五圓木村洋行、三圓內田、一圓田村敏雄、一圓山梨武夫

## 鮮魚小賣相場

| 品名 | 値 | 品名 | 値 |
|---|---|---|---|
| 活鯛 | 二〇〇 | 冰鯛 | 一五〇〇 |
| チヌ鯛 | 四七 | アマ鯛 | 九三〇〇 |
| マグロ | 一六〇〇 | ゴリ切 | 六〇 |
| サワラ | 一八〇七 | サバ | 一〇六〇 |
| グチ | 一二〇七 | 星カレ | 二六 |
| ボラ | 二二六 | コチ | 二二六 |
| コノシロ | 二八 | キス | 三三〇五 |
| イワシ | 一三 | マナカツヲ | 二二三二 |
| オコゼ | 三二〇〇 | ボラ | 一六二 |
| アブラメ | 一三 | サヨリ | 一七〇〇 |
| カナカシラ | 六 | タコ | 一二三四二 |

# 變幻黑船往來

新轉就上映及上演

(作) 寺島柾史
(畫) 布施長

第十九回

立待臺場（五）

『箕浦氏、ただ今の貴殿の申されたこと、眞實でござるか』

同僚の一人がさつそく訊ねた。

『眞實とは？……』

格之進は、空呆けた。

『大工藤太が泥醉して海中へ墜落なしたなど……しかも人足土方をして、今朝來海邊を捜索いたしたなど……』

『ハヽヽヽ。そのことでござるか……その嘘言は、ときにとつての方便で……』

『方便？』

『いかにも……たかゞ大工一人の身の上についてだが、脫走したことが表沙汰となると、われ〳〵も當然監督不行屆きの罪はのがれぬところ……然れば、これを泥醉のはて溺死したものと斷定して處置するが、よほど監督不行屆きの罪も輕減せらるゝかとおもはれるが、いかが……』

『なるほど、さすがは箕浦氏、うまいところに氣がつかれた』

下まはり役人だちは、おもはず手を拍つて格之進の答辯の巧さを讃め合つた。

これで格之進は藤太を放つてやつたことの行狀が發かれずに濟んで、ほつと胸を撫でおろしたが、それから三日四日と經るうちに、新しく望鄕の念と、桊園に寄する愛着とにいつさう惱まさるゝやうになつた。

日を經るにしたがつて、格之進の煩悶が、一際ゆがんでみえた。

ふしぎと甘い望鄕の念と、女を想ふ苦しさに迫はるれその上に、放つてやつた髷剃り藤太からは、なんの音沙汰もないので、しぜん焦慮が胸へあつまるのは無理もあるまい。

土饅頭きの現場に床几を据えて人足土方の立働くさまを監督してをつても、こゝろはうわの空で、遠く幽冥の山々へ望鄕の眼をやりながら、郷國の[illegible]を心に描いて

ぞく〳〵となる。そして、いつさう藤太の無責任が呪はれるのだ。

——野郎にまで、一杯喰はされるのか……おのれ！

その眼は、愛情に血走つてみえた。

が、藤太からのたよりは、てうど七日目の夕方、ひそかに舞込んだ。

下受負人藤野嘉兵衛方の若い衆が、用材運びの人足にまじつて入込み、下まはり役人控へ所へ顔を出した。

控へ所には、格之進の同僚乾典膳といふ、年のころ三十四五、にがみ走つた一癖も二癖もありさうな人物が控へてをつた。

『何用ぢや』

若い衆が顔を出すと、典膳は、石材受入帳に記入してゐた筆を休めて振かへつた。

『へえ、箕浦の旦那に、鳥渡お目にかゝりたいので……へえ』

『箕浦氏に何の用か』

『へえ……その、書面をたのまれて參りましたものですから……』

『そちは、いづれの配下ぢや』

『はい、藤野嘉兵衛方の配下でござります。どうか箕浦の旦那にお目にかゝらして下さいまし』

『よろしい。その書面をこれへ出しなさい』

『いゝえ、書面は箕浦の旦那へ渡るもので……』

『よい、のみこんでゐる』

『いゝえ大切な手紙なンで……』

『だから、たしかに手渡ししてしんぜる。箕浦氏はな、折惡く不在でのう……』

『では、たしかに、お手渡し下さいますか』

若い衆が手渡す書面を、典膳は無造作に受取つて、そのまゝ手文庫のうへに置いた。